

令和4年9月6日（火）に町内会役員を対象とした「町内会活性化講座（基礎編）」を、青葉区の会場で開催しました。講座には17名の方にご参加いただき、「これからの地域コミュニティ運営～町内会・自治会運営のヒント～」について講義を聴いたのち、グループに分かれてワークショップを行いました。

《開催概要》

日時：令和4年9月6日（火）18:30～21:00

場所：オンワード樫山仙台ビル10階ホール

参加者：17名

内容：講義／ワークショップ／発表・まとめ

■ 講義

講師の(株)Glocal Design代表取締役 酒本宏氏から、町内会の現状や必要性、町内会が抱える課題、課題解決のための考え方やヒントなどの話題提供が行われました。

■ ワークショップ

ワークショップでは、4グループに分かれ、グループごとに「コミュニティのニーズ」と「Withコロナに向けて求められる町内会の活動や取り組みのアイデア」を出し合いました。最後に、グループで出されたアイデアなどをそれぞれ発表し、全体で共有しました。

※グループごとの意見やアイデアは裏面をご覧ください。

ワークショップ全体のまとめ

● ニーズの高い活動

- ごみ集積所の管理、町内清掃など美化活動はニーズが高い活動である
- 町内会のデジタル化や情報発信もニーズが高い傾向である

● ニーズの低い活動

- 忘年会・新年会、地域食堂はニーズが低い活動である

● 今後の町内会活動に向けて

高齢者の見守り

- 回覧板を手渡しすることで高齢者の見守りを兼ねる
- 近所のネットワークで、高齢者の見守りを行う

SNSの活用

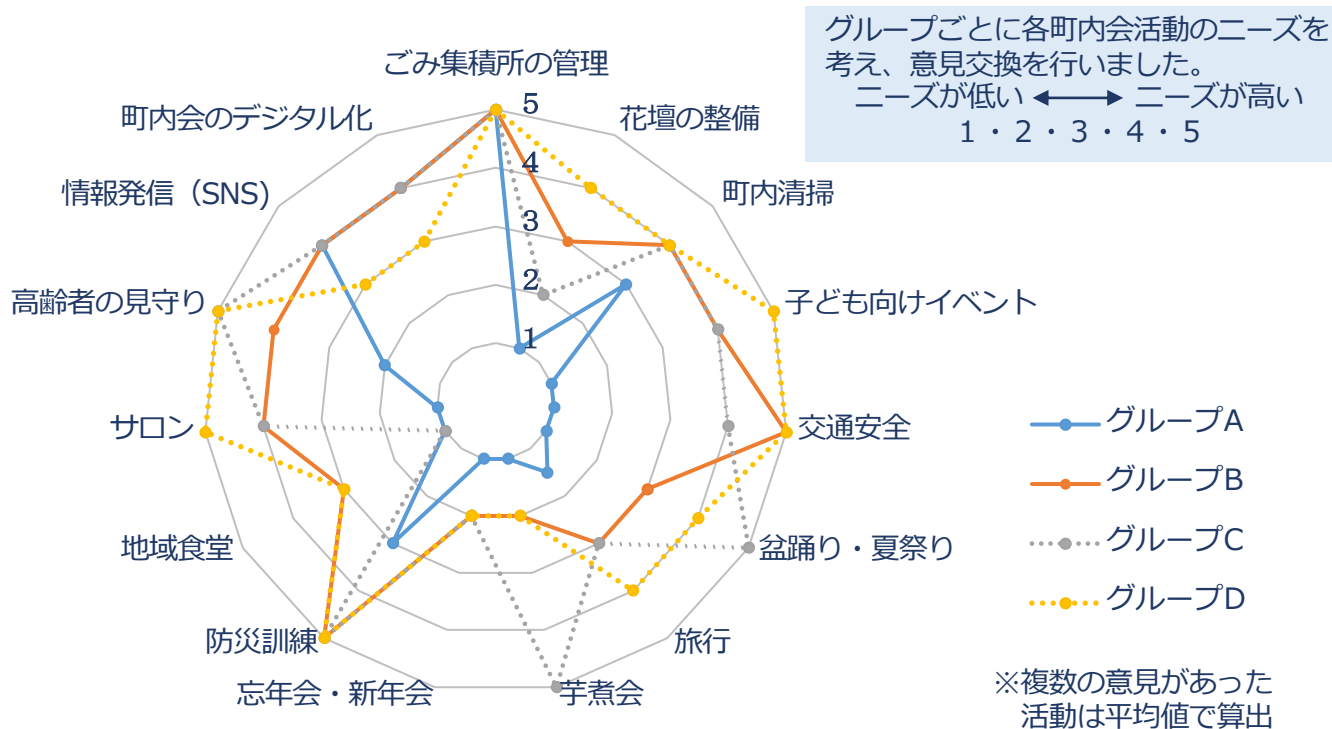
- 行政からの書類や情報をデジタル化する
- デジタル回覧板を活用する
- SNSなど得意な人が講師になって情報発信の講習会を行う



グループごとの意見・アイデア

ごみ集積所の管理や情報発信、町内会のデジタル化は全体的にニーズが高い傾向となりました。一方、忘年会・新年会、地域食堂はニーズが低い結果となりました。具体的なアイデアでは、デジタル回覧板やSNSを活用する動きや、高齢者の見守りについて意見が挙げられました。

コミュニティの各活動のニーズについて



【各活動のニーズ】

グループA

- ごみ集積所の管理や情報発信、デジタル化のニーズは高い
- 盆踊り・夏祭りや子ども向けイベントは町内会としてはニーズが低い

【アイデア】

- 行政からの書類・情報をデジタル化する
- デジタル回覧板を活用する

【各活動のニーズ】

グループB

- ごみ集積所の管理や防災訓練はニーズが高く、芋煮会や忘年会・新年会はニーズが低く感じる

【アイデア】

- 回覧板を手渡しすることで高齢者の見守り
- SNSなどわかる人が講師になって情報発信の講習会をする

【各活動のニーズ】

グループC

- 防災訓練や盆踊り・夏祭り、高齢者の見守りなどはニーズが高い
- 地域食堂や忘年会・新年会はニーズが低い

【アイデア】

- 季節ごとに町内会活動を情報発信する
- 地域のネットワークでご近所の高齢者の見守りをしてもらう

【各活動のニーズ】

グループD

- 子ども向けイベントやサロンなどはニーズが高いと感じる
- 交通安全は子どもたち、防災訓練は高齢者のニーズが高い

【アイデア】

- 世代を超えた交流を促すためにいろいろな組織と連携を図る
- 若い世代と連携して町内会を活性化する